

国民の世論と運動で「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2013年3月29日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## 「社会保障・税一体改悪」やめて、社会保障の拡充を！

全道的に4月1日を中心に行動予定 大小の学習会、宣伝・署名行動を広げましょう！

4月1日中心に、全道的に宣伝行動が予定されています。消費税は、1989年の4月1日導入され丸24年になりますが、同時に社会保障も改悪されてきました。安倍自公政権は、民主党などと共同して、「社会保障・税一体改悪」を進め、消費税を来年4月から8%、2015年には10%に値上げし、社会保障についても、生活保護の改悪など進め、「社会保障制度改革国民会議」（議論の内容は下記のアドレスでご覧下さい）や自公民3党協議で医療、介護、年金、保育などの改悪を検討しています。改悪内容や拡充の方向などを大いに学びながら、世論と運動を広げましょう。全道各地で学習会が行われています、北見と旭川の取り組みを紹介します。

【4月1日】12:15~45分 札幌パルコ前  
札幌各地・函館・旭川（～5日）・釧路・滝川・稚内（～7日） 宣伝カーの運行も  
北見は3/31、4/4に行う地域もあります。

### 北見 消費税と社会保障を考える学習会 消費税の過酷な取り立てなど当事者が訴え



消費税廃止北見各界連は3月26日、消費税増税と社会保障の学習会を、北海道社保協事務局長を講師に、民商、勤医協など他団体、労働者64名の参加で行われました。

北見民商佐々木会長が「三党が密室で協議し強行した、消費税増税法案の成立にはらわたが煮えくりかえる思いでした。政府は消費税増税だけではなく、原発再稼働、TPP参加と国民の声を無視した政治を推し進めようとしています。今日の学習会を結節点として国民いじめの政治から国民にやさしい政治に転換させるため、共にがんばりましょう」とあいさつ。

講演では「規制緩和で非正規労働者が増え低賃金のため保険料も払えず、いざという時に医療を受けられずに手遅れになるケースが増えている」など、高い保険料が低所得者の生活を圧迫している現状や、社会保障を自己責任にする一体改革の内容が語られ「憲法の理念を根拠にした社会保障政策が必要。立場を超えて共同し国民のための社会保障を実現させましょう」と話されました。

加盟団体からの報告では、生活と健康を守る会北見支部の〇会長が北見市の生活保護の実態を報告。北見民商からは消費税について「過酷な取り立てや差押え、取引先への問い合わせで仕事をなくした」と会員が自らの体験を語りました。

参加者からは「社会保障が当たり前を受けられる権利である事が今、薄れているように感じます。一人一人が主張して権利を守れる社会にしていきたい」など多くの感想が寄せられました。（北見民商ニュースより）

### 旭川 参議院選挙のたたかい重要 二宮厚美氏を迎え旭川・上川社保協総会で学習

3月16日、旭川・上川社保協総会で、神戸大学の二宮厚美名誉教授が「戦後最大の憲法危機を前にした日本の社会保障」と題して記念講演を行いました。安倍内閣の「デフレ打開」のための「三本の矢」政策を検証しました。「緊急緩和政策」は日銀がいくら資金を供給しても銀行から市場に流れない。「公共事業」はゼネコンだけの儲けで、一時的効果しかなく、庶民の懐は増えない。「成長戦略」は大企業の競争力を強化する政策で、国内の雇用空洞化を促進する。円高や物価上昇で喜ぶ庶民はいない。これは、過去の自民政権が繰り返して行い、失敗してきたものだとして批判しました。

また、「7月に行われる参議院選挙で、自民党が勝利すると、今後3年間選挙が行われないことから、社会保障と税の一体改革・TPP・原発問題・憲法改悪など、国民生活を根底から崩すものになってしまいます。憲法9条、25条を守りぬくこと、社会保障の充実とあわせて、反TPP、脱原発に向けた運動を広げよう」と呼びかけました。

（「道北の医療」より）



社会保障制度改革国民会議のHP <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kokuminkaigi/index.html>

すでに7回開催されています。自民政権、民主政権の検討会の中心メンバーで過去の答申内容を確認し、財界などの改悪案を聞いてきました。現在は、医療・介護の内容について検討をはじめています。